

市報

たかはぎ

12月号

'88 No. 346

ゲレンデの 小さな飛ばし屋たち

「早く滑りたいよ！」子どもたちは、体中で喜びを表わしています。

松ヶ丘保育園では、体力づくりやバランス感覚を養うため、毎月1回、高萩大心苑人工スキー場でスキー教室を行っています。

準備運動や歩行練習が終わると、さっそくボーゲンや直滑行で、ゲレンデを一気に滑り降り、スイスイと飛ばし、楽しそうにスキーを操っていました。

市民憲章

- 一、自然をたいせつにし、美しいまちをつくりましょう
- 一、きまりを守り、明るいまちをつくりましょう
- 一、礼儀を正しくし、うるおいのあるまちをつくりましょう
- 一、元気で働き、豊かなまちをつくりましょう
- 一、思いやりのある、あなたがいままちをつくりましょう

主なもくじ

- 2 ……第17回市民表彰・褒賞
- 3 ……秋の叙勲
- 4 ……第18回高萩市民号東京遊覧
- 6 ……国民体育大会で第2位に入賞
- 7 ……高萩市の生んだ作家たち②
- 12~13…身近な税，文化会館もよしもの，年末年始のお知らせ

市の発展に尽くされた11人と

1 団体を表彰

第17回 市民表彰・褒賞

ほう

第十七回市民表彰・褒賞が、十一月二十二日(火)、市役所で行われました。

この市民表彰・褒賞は、市の発展のために各分野で活躍されている人を表彰するもので、今年も、市民表彰七人、市民褒賞四人と一団体に、それぞれ賞状と記念品が贈られ、その功績をたたえました。

市民表彰



大都直光さん
78歳
(安良川)

監査委員として

行政に尽力

昭和四十四年から五十一年まで、監査委員として、本市の行政に尽力され、昭和五十一年「高萩の植物」発刊にあたり、市内の植物研究家の第一人者として編集副委員長を務められました。

また、高萩市シルバークラブ会長として各種講演会の講師を務めるとともに、市民憲章推進協議会第一専門部会長を務め、市民憲章の推進に尽力されています。

商業の振興に貢献



安藤啓次さん
75歳
(春日町)

昭和四十八年から高萩市商工会理事を務めるとともに、昭和五十五年からは高萩スタンプ会会長として、高萩市の商業の振興に貢献されています。

また、昭和四十四年からは、高萩市民生委員として、本市の社会福祉行政に尽力されています。



大高喜隆さん
72歳
(高戸)

農業の振興に寄与

昭和五十四年から昭和六十三年までの長期にわたり、農業委員として、本市の農業振興に寄与するとともに、地域の農業経営者の良き相談役として尽力されています。



関 二郎さん
72歳
(高浜町)

環境美化活動に尽力

昭和四十七年から現在まで、毎朝夕、高浜町二丁目地域の清掃や高萩中学校の草刈り、塵芥回収を実施するなど、地域の環境美化の模範として、本市のボランティア活動に尽力されています。



坂本二郎さん
70歳
(肥前町)

税務行政の運営に貢献

昭和三十三年から現在まで肥前山四納税貯蓄組合長として、組合を良く取りまとめ、納税成績の向上を通じて税務行政の円滑な運営に大きく貢献されるとともに、納税貯蓄組合の健全な発展に尽力されています。



鈴木 保さん
69歳
(横川)

農業土木行政の進展に寄与

昭和五十年から横川常設区の常設委員として、十三年にわたり、本市農業土木行政の進展に寄与されました。

現在、常設委員会の副会長として活躍され、さらに地域の発展のため尽力されています。

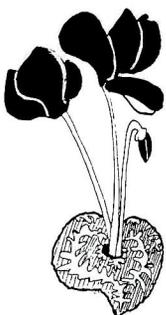


下山田満男さん
69歳
(上手綱)

損害評価の適正化に努力

昭和二十七年から農業共済損害評価委員として、三十六年の永きにわたり損害評価の適正化に努め、管内農家の経営安定に尽力しました。

また、昭和五十七年の杉内・川側地区土地改良事業共同施行設立以来、昭和六十三年三月の完成まで五年余りにわたり、施行委員長として当地区二一・四haのほ場整備事業に尽力されました。



市民褒賞



岡田勝一さん
71歳
(春日町)

社会体育の振興に尽力

永い間、社会体育の普及・振興に尽力され、特に、野球においては、長年の豊富な経験を生かし、

指導者の養成・組織づくりなどに積極的に取り組み、市民スポーツ普及・振興に尽力されています。



板橋利雄さん
70歳
(東本町)

公共施設の整備に努力

永い間、造園業を経営し、この間、公共施設にたびたび樹木等を寄付され、施設整備に協力するなどの奉仕活動をされています。また、昭和四十八年から高萩市

菊花会会長として、会の運営に貢献し、文化行政の進展に尽力されています。



藤田正夫さん
62歳
(高戸)

交通安全思想の普及に努力

昭和三十年、高萩地区交通安全協会高萩支部理事に就任以来、自ら率先して街頭活動を行い、安全思想、交通道德の普及徹底に努め、特に、児童、生徒の登下校時の立

哨指導は他の模範であり、交通事故防止に尽力されています。



柴田 薫さん
53歳
(高戸)

青少年の健全育成活動に貢献

永い間、高萩市青少年相談員として、青少年の非行防止、健全育成活動に積極的に取り組み、また、青少年相談員協議会地区班長を務め、常に相談員のリーダーとして尽力されています。



鈴木 好之さん
勲四等瑞宝章

元高萩市議会議員の鈴木好之さん(74) 島名は、永年にわたり地方自治の発展に尽力された功績により、勲四等瑞宝章を受章されました。

鈴木さんは、昭和二十六年に高萩町議会議員に当選、以来三十三年余の永きにわたり高萩町議一期、高萩市議九期を務められ、常に市政の中心として、議長職など市議会



斎藤 啓三さん
勲六等瑞宝章

元郵政事務官の斎藤啓三さん(66) 安良川は、永年にわたり郵政業務に尽力された功績により、勲六等瑞宝章を受章されました。

斎藤さんは、昭和十二年に高萩郵便局集配手を命じられて以来、四十四年余の永きにわたり、多くの業績をあげました。



石井 英さん
勲七等青色桐葉章

元県警部補の石井英さん(71) 石滝は、永年にわたり治安維持に尽力された功績により、勲七等青色桐葉章を受章されました。

石井さんは、昭和十六年に巡査を拜命されて以来、三十五年余の永きにわたり外勤(派出所、駐在所)勤務ひとすじに、地域住民との良好な関係を保ちながら多くの業績をあげました。

高萩市青少年相談員協議会

青少年の健全育成・非行防止に尽力

昭和四十二年に高萩市青少年相談員協議会を設立以来、毎月街頭補導活動を実施し、青少年の非行防止活動に取り組んでいます。最近では、「青少年探検講座」を実施、その充実した活動は県内でもリーダー的存在であり、本市の青少年の非行防止に尽力されています。

高萩市議会議員の「年賀はがき」虚礼廃止

高萩市議会は、十一月五日(土)に開かれた議会全員協議会で、時節柄「年賀はがき」の年賀挨拶を廃止することを決定しました。

なお、新年に「高萩市議会だより」の創刊号を発行する予定ですので、市議会議員全員の年頭あいさつを掲載し、これに代えることになりました。

議会事務局

市内から3人が受章

は 栄えある

秋の叙勲

鈴木さんは、昭和二十六年に高萩町議会議員に当選、以来三十三年余の永きにわたり高萩町議一期、高萩市議九期を務められ、常に市政の中心として、議長職など市議会の指導的役割を果たされ、市政の



▲テープカットで出発式



▲お座敷列車で市長、議長のおいさつ



◀国立博物館を見学

お座敷列車で

東京遊覧の旅

第十八回高萩市民号

十一月十九日(土)、二十日(日)の両日、第十八回高萩市民号が、お座敷列車で東京遊覧の旅へ、延べ四百二十二人の参加で行われました。

今年、はじめて行われたお座敷列車の旅は、二日目の二十日(日)の日程が追加されるなど、募集の時から大好評でした。

当日は、高萩駅で出発式(テープカット)を行ったあと、さっそくお座敷列車に乗り込みました。たちまち、カラオケや踊りが飛び出し、どこの車両も笑い顔でいっぱいです。

上野の国立博物館や隅田川下り(十一橋めぐり)、浜離宮庭園、はとバスで

の東京タワー、迎賓館などの都心の車窓と思い出もいっぱい。
再び、お座敷列車に乗って、都心のネオンを窓から眺めながら、楽しい旅の帰途に着きました。



三歳の息子と

楽しい一日

◀寄稿

弓野たみ子さん
和博くん
(中戸川)

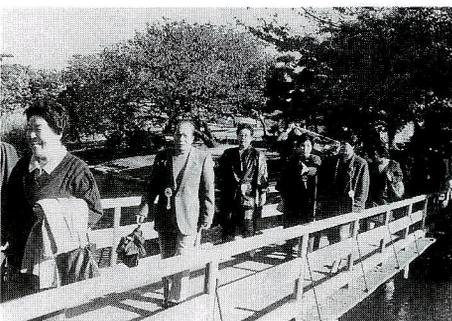
近ごろはどこへ行くにも車で、電車を見るたび「電車に乗りたくない」と言う三歳の息子に、電車と船に乗せてやりたいと、またお座敷列車と聞いて、もし眠られても大丈夫と思い、はじめて参加しました。

帯を持つての参加でしたが、上野から国立博物館、バスを降りてから浅草吾妻橋まで歩くところなど、ついでに行くのがたいへんだったんじゃなかなー、と思っっていました。息子は元氣よく、最後



▶得意ののどを披露

◀浜離宮庭園を散策



◀船内から勝どき橋と都心を望む



◀五百人乗りの船で隅田川下り

さわやか行政サービス運動 「市長への提言箱」を設置

高萩市ではこのほど、市民の立場に立った親切な行政「真心のこもった行政」を実現していくために、「さわやか行政サービス運動」を展開することになりました。

このため、十月から職場研修や一係一提案制度などを実施して、より一層の市民サービスに努めています。

この運動の一環として、市役所

まで歩きとおしてくれたので助かりました。
天気にも恵まれて、吾妻橋からの約四十分の船の旅はとても気持ちよく、あつという間に浜離宮に着き、庭園の中はここが東京かなと思うぐらい緑に囲まれ、ゆつくりと散歩を楽しみました。
浜離宮庭園から上野へ向かうバスの中では、ガイドさんがいろいろ案内してくれて、また添乗員さんが一生懸命に息子に話しかけてくださって、おかげで眠らずに電車に乗り込むことができました。
電車の中では、テーブルをはさんでのおしゃべりやカラオケなど、足を伸ばすこともできて、ゆったりとくつろげてとても楽しい一日を過ごすことができました。

玄関の市民相談室に「市長への提言箱」を設置して、広く市民のみなさんからの意見を聞いて、市政に反映させていくことになりました。

記名、無記名にかかわらず、たくさんの方のみなさんからの、市民サービスやまちづくりなどに對しての意見をお寄せください。
なお、記名で市長へ意見などを提言されたかたには、「市長からの手紙」で返事をしていくことになっています。

社会教育功労者

文部大臣表彰を受賞



笠谷喜之助さん (75歳) 安良川

十一月二十一日(月)、東京の霞が関ビルで、笠谷喜之助さん(75)安良川が、昭和六十三年度社会教育功労者文部大臣表彰を受賞されました。

笠谷さんは永年、書道連盟会長や文化協会会長などを務められ、市内の関係団体の育成援助、芸術文化振興に尽力されており、また、生涯教育の推進などにも大きく貢献されていることなどの功績が認められ、今回の表彰となったものです。

(社)日本花いっぱい協会 から全国表彰



花園教之さん (81歳) 本町

十一月十八日(金)、水戸市で、(社)日本花いっぱい協会などの主催する第二十五回全国花いっぱいコン

クールの表彰式が行われ、花園教之さん(81)本町が、個人表彰の部で全国表彰を受けられました。

花園さんは、永年、茨城県の花とほろぎの環境美化コンクールの審査委員長などを務められ、全国花いっぱいコンクールに尽力された功績などが認められ、今回表彰されたものです。

茨城県国際交流

奨励賞を受賞



大森キクさん (79歳) 下手綱

十月三十一日(月) 県知事公館で、茨城県国際交流奨励賞の表彰式が行われました。

これは、県の国際交流推進に功績のあった個人と団体に贈られるもので、高萩市からは、大森キクさん(79)下手綱が表彰されました。

大森さんは、高萩国際交流の集いなどで、積極的に外国人留学生を家庭に受け入れ、十九人の留学生と交流を図ったことなどの功績が認められ、今回、表彰されたものです。

市長随想

ゆく年

くる年

高萩市長 鈴木泰夫

カレンダー

やせてがんばる年の暮れ

暦の残りも少なくなり、慌ただしい年の暮れを迎えました。

市民のみなさんのご協力により、市政が順調に伸展できましたことを感謝いたします。

たつ年にちなんで、昇竜発展の願いをこめた年でしたが、さまざま出来事から新しい時代の息吹が感じられました。

三月に開通した高戸大橋と常磐自動車道により、本市の交通に新しい流れが生まれました。

これから、産業経済の発展と市民生活の向上のため、大いに役立っていききたいものです。

六月、外国市長としてはじめての中国蘭州市長の訪問は、日中友好十周年の記念すべき年にふさわしく、意義深いものであります。

十三年目を迎えた国際交流の実績と、今、市内に滞在している中

国研修生と市民の交流等を通じ、青少年を中心とした国際交流の輪をさらに広げていきたいと思えます。

七月に、二十年ぶりの海水浴場開きが行われ、悪天候の夏にもかかわらず、遠方から多くの人が訪れました。

全国でも数少ない美しい砂浜の存在を広く知っていただけたことと思います。

今後、受け入れ体制を整えて、市民の利用と共に首都圏内の海水浴場として、大いにPRできるようにしたいと考えています。

高戸海岸C.C.Z.(コースタル・コミユニティ・ゾーン)整備計画事業も、県による人工岩礁工事や海岸利用の調査が進み、民間企業の協力体制もできてきましたので、明年は実現へ大きく前進することが期待されます。

今後、駅東地区の発展に向けて、都市計画用途地域の見直しや、玄関口となるJR用地の利用計画も進められています。

西那須野まで通じる県道高萩大子線の国道昇格運動も、明るくい見通しがついてきました。

花貫溪谷の区間は、景観を大切に

にして北側にトンネルを利用した新しい道路ができることになりました。

今まで、開発が遅れていた山間地域にも、広域農道の建設と共に、自然環境を生かしたリゾート地として、国や県、市による調査が進められています。

幸せな人生を送るため、最も大切な健康を守る施設として、保健センターを明年つくるため、市民代表を加えた委員会による検討が進められましたが、中央公民館前に建設することが決まり、今、その設計が行われています。

住みよい都市環境をつくるため大切な公共下水道事業も、予定通り明年四月から一部供用開始をめざして、本年分の工事も順調に進みました。

市制施行三十五周年の記念すべき明年を、下水道元年として、今後市民のみなさんのご理解とご協力のものと、一層の普及と事業の伸展に努めていきたいと思えます。

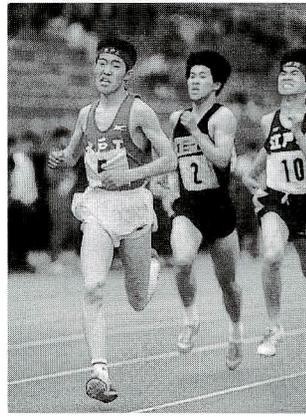
このほかにも今年、新しい時代の訪れを告げる、さまざまな動きがありました。明年もさらに、市政の発展をめざして、市民のみなさんと共に、前進したいと思えます。



しみのひろば



市民のひろばのコーナーは、みなさんの身近に起こった話題や行事、声を紹介いたします。何かありましたら係までお寄せください。
☆あて先……市民活動課広報広聴係
(☎23-2111, 内線262)



▲先頭を走る柴田くん

国民体育大会 秋季大会 = 5,000m = 大会新記録で 第2位に入賞

島名の柴田伸一くん(16)(水戸工業)は、十月十八日(火)京都市で行われた第四十三回国民体育大会秋季大会陸上競技少年男子B(中学生・高校一年生)五千mで、十四分四十八秒二七の大会新記録をマーク

して、みごと第二位に入賞しました。

また、十一月六日(日)笠松運動公園で行われた県高校駅伝競走大会でも、四区(八・一km)を二十四分五十三秒の区間新記録(八年ぶり、二十八秒短縮)をマーク、水戸工業優勝の原動力になりました。

この結果、十二月二十五日(日)に京都市で行われる全国駅伝競走大会に、茨城県代表としての出場が決まりました。水戸工業の全国駅伝競走大会出場は、七年連続十三回目となります。

「京都駅伝は、毎年、テレビで見ている、ぜひ走ってみたいと思っています。」

今年、出場のキップを手にしたので、できることなら花の一区(十km)を走って、十位以内に入りたい。」と柴田くんは、目標をこう話していました。

柴田くんが、走りはじめたきっかけは、小学校のマラソン大会で上位に入賞したことや、秋山中学校のサッカー部の時、県中学校駅伝競走大会に参加して優勝を飾ったことなどがあげられます。

「将来は、学校の先生かスポーツ栄養士のような仕事につきたい。」という柴田くん、休みの日には家で寝ていることが多いそうです。

全国駅伝競走大会でも、ぜひ活躍して欲しいものです。

走る仲間をつなごう 高萩馬頭間



盛り上げよう

国道昇格運動

十一月二十日(日) 高萩市陸上競技協会の選手や各市町村からの走る仲間たち、約七十人が参加して、県道高萩大子線・大子馬頭線の国道昇格をめざす駅伝大会が開かれ

ました。

この駅伝大会には、親子連れなどからお年寄りまで幅広い市民ランナーが参加、高萩駅から栃木県馬頭町役場までの約七十km(十五区間)を力走しながら、沿線住民などに早期実現をアピールしながらタスキをつなぎました。

この路線が国道に昇格して整備が進められると、県北の海岸部と栃木県の一大観光地を結び、観光の振興やまちの活性化などにつながるものと期待が高まっています。

いばらき駅伝'88

県北コースで優勝

いばらき駅伝'88が、十一月十三

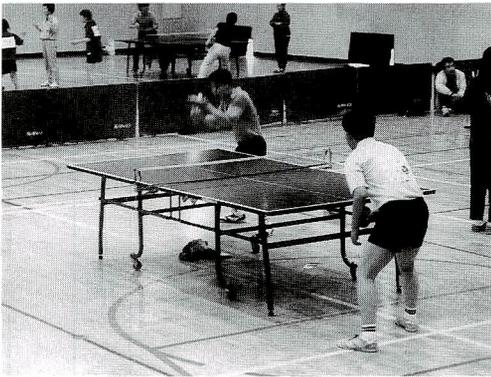


日(日)、県民の日に県内三会場で行われました。高萩チームは、県北コース(常陸太田市山吹運動公園)に出場して、

みごと男子の部で高萩Aチームが優勝しました。

- 成績(敬称略)
- 優勝 高萩Aチーム(男子の部)
 - 第六位 高萩Bチーム()
 - 第二位 高萩チーム(女子の部)
 - 区間賞 長岐 治雄(男子三区)
 - 山川恵美子(女子四区)

第十五回 市民卓球大会



十一月十三日(日) 市民体育館で、第十五回市民卓球大会が開かれ、約百六十人が参加し、熱戦が繰り広げられました。

成績は次のとおりです。(敬称略)

- 男子シングル
 - 優勝 中野 敏
 - 準優勝 柴田 勝彦
 - 第三位 松本 昭
 - 国井 潤
 - 男子ダブルス
 - 優勝 中野・松本組
 - 準優勝 国井・伊藤組
 - 第三位 佐藤・佐藤組
 - 石本・沢畑組
- 女子シングル
 - 優勝 黒木三津子
 - 準優勝 村上 英子
 - 第三位 埴 要子
 - 鈴木 功子
 - 女子ダブルス
 - 優勝 黒木・村上組
 - 準優勝 津田・根本組
 - 第三位 宮崎・小峰組
 - 埴・吉沢組
 - 混合ダブルス
 - 優勝 佐藤・黒木組
 - 準優勝 松本・宇佐美組
 - 第三位 西野・松本組
 - 横山・村上組

環境彫刻の一大パノラマ

高萩市の生んだ作家たち：②



木馬（お手まき会場）



山崎 猛さん 彫刻家
(東海村)

寄稿

わりました。思えば、あれから四十年……。しかし、とうとう少年期の夢がかなって、ようやく彫刻らしい作品をお目にか

私の生まれ育った秋山に、石井義兵衛という大家さんがいました。旧制中学三年の時(終戦)、目的を失いかけた少年期に、かすかな望みを与え、熱中させてくれたものは、大家さんから導かれた「木を刻む」ということでした。

大家のおじいさんが、ふところ手をしながら、大事そうに持ってきてくれる「けやき」や「さくら」等、数々の木片……。その板きれの美しい木目の魅力は、まさに救いの神のようでした。そして、夢中になって彫り刻んでゆく自分に、ふと気がついた時、この道に一生を捧げてもよいとさえ思うようになったのですから、大変な出来事であったわけです。中学四年の時、志を立てて、水戸市に住む彫刻家森山朝光先生の門をたたきましたが、遂に受け入れられず、また翌年東京美術学校受験も、条件がそろわず不発に終

る。先日、歯科医の若松先生一行が、美ヶ原まで行って下さった由、「あのような旅行ならもう一度行ってみたい……」とは多くの皆さんの声のようですから、その企画のすばらしさに頭の下がる思いです。最近「環境彫刻」ということをよく耳にしますが、芸術文化に早くから目を向けておられた鈴木市長さんの思いが、いよいよ花開く時になってきたのではないでしようか。

森林公園のお手まき会場から大心苑に、そして、花貫ダム周辺から名馬里ヶ淵へと、一大彫刻パノラマが展開する日も、そう遠くないようです。

さがげとしての環境彫刻ゾーンが、自然林の美しい修景の中に誕生することを、今から楽しみにしたいものです。

優秀校に高萩中学校 ビデオなどが寄贈

高萩中学校(宇佐美敏雄校長、生徒数九二二人)では、十一月十七日(木)、(財)ソニー教育振興財団から優秀校に選ばれ、八ミリビデオ・カラーテレビ機器一式や研究費七十万円が贈られました。これは、高萩中学校の理科教育を通しての工夫や「ワークシート」の活用などの日ごろの授業、クラブ活動などが認められたものです。

学校環境緑化コンクール

十一月十一日(金) 水戸市の茨城県青少年会館で、昭和六十三年度学校林活動及び学校環境緑化コンクールの表彰式が行われました。このコンクールは、児童、生徒の緑化活動をより一層推進して、緑に対する意欲の高揚、学校緑化気運の継承と浸透、定着化を図るため、毎年実施されているものです。

入賞校(敬称略)

○学校環境緑化コンクール

小学校の部

入選 君田小学校

中学校の部

準特選

高萩中学校

○学校環境緑化協力者の部
高萩中学校父母と先生の会
会長 明智 健一

秋山小学校へ 体育用具を寄贈

はまなす会

九月二十九日(木) 水戸市で、(財)住友生命健康財団から、市内島名のはまなす会(宇佐美定男代表)が、健康増進に励んでいるスポーツサークルとして、スミセイ健康財団賞を贈られました。

はまなす会では、この受賞を記念して、十月三十一日(月)、地元秋山小学校へバスケットボールやサッカーボールなどの体育用具を寄贈しました。



スクールバスの運転手さんに 花束と記念品を贈る

十一月十三日(日) 大能・中戸川地区の子どもたちが、東小学校の創立三十周年記念にあわせ、学校

創立当時からお世話になっている日立電鉄高萩営業所を訪れ、スクールバスの運転手さんに、感謝の気持ちを込めて、花束と記念品を贈りました。



縄文土器づくり

十一月十三日(日) 中央公民館で、縄文土器づくりが行われ、十五人の参加者は、思い思いの形の土器をつくりました。

十二月になって野焼きが行われ、それぞれの力作ができあがりました。





第1回 高齢者 スポーツフェスティバル

十月三十日(日) 市営野球場で第一回高萩市高齢者スポーツフェスティバルが開かれ、約二百五十人のお年寄りが参加しました。

これは、軽スポーツ・レクリエーションの楽しさを味わいながら、健康と体力づくりを目的にはじめられたものです。

参加者は、やや冷たい北風の中、グランドゴルフやフライングディスクゴルフなど、新しい競技にもどんどん挑戦し、笑い声が絶えない和気あいあいとした時間を楽しんでいました。



KDD茨城衛星通信所

作品は、十一月二十六日(土)、二十七日(日)の産業祭や、同通信所の衛星通信館などに展示されました。

秋の写生会

色づいた木々に包まれたKDD茨城衛星通信所で、十月三十日(日)、秋の写生会が行われ、市内の小・中学生約百五十人が参加しました。

巨大なパラボラアンテナなどを題材に、親子で絵筆を走らせたり、お弁当をひろげたりと、秋の一日を楽しんでいました。



第十三回

老人クロッケー大会

十一月一日(火) 市営野球場で、

第十三回老人クロッケー大会が、二十四クラブ(四十八チーム)、約三百人の参加で盛大に開かれました。

成績(敬称略)
優勝 竜子クラブ
準優勝 北組クラブ
第三位 秋山益社

第十三回 市民バドミントン大会

十月三十日(日) 市民体育館で、第十三回市民バドミントン大会が開かれ、約百十人が参加し、日ごろ鍛えた技を競いました。

成績(敬称略)

○男子一部

優勝 会川 進・小野旺男組
準優勝 渡辺順次・阿部 裕組
第三位 根本巳好・櫻村浩明組

○男子高校生

優勝 山本修治・佐藤政和組
準優勝 磯 義幸・金田政博組
第三位 高見 博・藪本 仁組

○女子一部

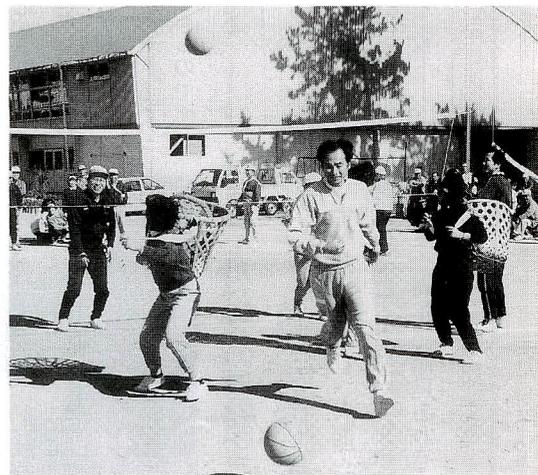
優勝 佐々木泉・三浦ひろみ組
準優勝 鈴木郁子・篠原洋子組
第三位 高野江里子・有我祐子組

○女子二部

優勝 今泉春子・斎藤みち子組
準優勝 黒沢愛子・菊池泰子組
第三位 宇佐美敏子・安達紀代美組

○女子高校生

優勝 村田幸子・田口こずえ組
準優勝 寺島順子・出浦祐子組
第三位 由比朱美・大内玲子組



三世代が楽しい一日

～高戸まつり～

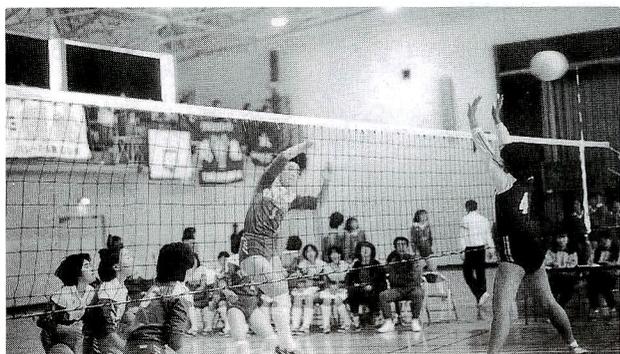
11月3日(木) 東小学校で、第13回高戸まつりが行われました。

源平球入れや人間バスケットポストなど13種目にわたった競技に、子どもからお年寄りまでの三世代、約200人が参加して、秋空のもと楽しい一日を過ごしました。

珂北高校

バレーボール大会

十一月二日(水)、三日(木)の二日間、市民体育館など市内三か所の会場で、県北高等学校バレーボール男女新人大会兼第十二回珂北高校バレーボール大会が、男女合わせて三十二チームの参加で開催されました。





第5回ボランティア交流会

十一月十八日(金) 文化会館で、第五回高萩市ボランティア交流会が開かれました。

これは、ボランティアの実践者の相互交流を深めるとともに、連携を密にした新たな広がり、活動の充実をはかることを目的としています。

市内の手話サークルなど十一団体約七十人のボランティアが参加し、熱心な討議も見られました。



市民クロッケー・ゲートボール大会

11月20日(日) 高浜運動広場で、第2回市民クロッケー・ゲートボール大会が、約200人の参加で行われ、熱戦を繰り広げました。

成績(敬称略)

○クロッケー

- 優勝 秋山益社会
- 準優勝 秋山下長寿会A
- 第3位 朝香クラブ

○ゲートボール

- 優勝 山手クラブ
- 準優勝 はまなすC
- 第3位 はまなすA

交通安全への提言

高萩高校(校内弁論大会)

十一月十日(休) 高萩高校(鈴木康校長、生徒数一、〇一〇人)で、「交通安全への提言」として、第十回校内弁論大会が開かれました。

全校生徒が交通安全をテーマに作文を書いた中から、代表六人を選出し、級友を前に弁論発表となりました。

「交通事故を防ぐには」「母の事故から」と題する、肉親の事故からの体験をまじえて、事故の悲惨さを訴えています。



市民スケート教室

十一月十二日(土)、十九日(土)、二十六日(土)の三日間にわたり、高萩ビーチガーデンスケート場で、市民スケート教室が開かれ、約百人が参加しました。

参加者は、小学生が多く、慣れない氷の上でころぶ姿が見られました。

手すりを使っての練習に慣れてくると、長い距離を滑り、なかには、スピードのある滑りを見せる子も見られるようになりました。

高萩市高校生会主催の「芋煮会」

十一月二十三日(休) 高萩小学校で、高萩市高校生会主催の「芋煮会」が開かれました。

これは、県内でボランティア活動を続けている高校生会が、交流を深めるとともに、お互いの情報を交換するもので、県内から約十団体(約六十人)が参加しました。

各自が持ち寄った材料で、芋煮会に舌鼓を打ったあと、ゲームやダンスなどで交流を図りました。



高萩市民吹奏楽団

第二回定期演奏会

十一月二十七日(日) 高萩市民吹奏楽団の第二回定期演奏会が、文化会館で約三百五十の市民のみなさんがつめかけるなか、栄光への脱出や音楽の創造者、カルメンなど六曲が披露され、盛んな拍手を浴びていました。

アンコール曲にワシントンポストとエンドレスラブを演奏、昨年が続いての二回目の定期演奏会は大成功でした。



土岳登山

十一月十三日(日) 高萩市青少年センターと高萩警察署の主催で、高萩市のシンボルの一つでもある土岳山(標高五九九・七m)の登山が、五十八人の参加で行われました。

これは、夏休み中に市内の小学校五年生を対象に「花貫川の源流を探る」の探検講座が実施されましたが、当日、雨天のため土岳山登山が中止となり、参加者の要望が多かったため、新ためてこの日行われたものです。

寄稿 願いがかなって 登れた土岳山



松岡小5年 つみさん
広木は

高萩市役所に八時に集合して、バスで土岳山へと向かいました。途中、紅葉の始まった山々を眺

めながら、小滝沢キヤンプ場に到着すると、静かです。ひんやりとしていま

した。

友だちとおしゃべりをしながら登り始めましたが、急な坂道なので息が苦しくなっていました。

土岳山の道は、ほとんどが岩で、階段のようになっています。

額の汗をふきながら登りつめると、一面の芝生が見え風が気持ちよく感じました。

「ここが頂上だ」とだれかの叫び声が聞こえました。

「やっと着いたね」

と友だちと手をとり合って喜びました。

天気がよかったですので、遠くの山のようすがよく見えて、きれいでした。

青少年センターのおじさんや高校生会のお兄さん、お姉さんの指導で、楽しいゲームをしているうちにお昼の時間になりました。

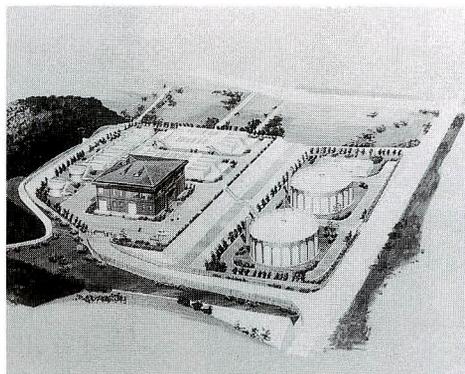
いっしょけんめいに登ったので、お母さんの作ったおにぎりを今までになくおいしく食べました。

帰りは六班に分かれ、赤や黄色に色づいた木の葉を眺めながら降りました。

途中、沢に水がわき出ていて、私は思わず「あつ、源流だ」と叫んでしまいました。

飲んでみると冷たくて、あまじい感じの水でした。水筒に入れて家へおみやげに持って帰りました。

上水道 第一次拡張事業計画



高萩市の上水道の給水量は、昭和四十八年の給水開始以来、市民生活の向上や水道普及率の上昇などによって、伸び続けています。昭和六十二年度には、一日最大給水量が九、〇〇〇m³となり、すでに現有施設能力に達しています。

このため、市では小山ダムの建設が計画されている大北川に新たな水源を求め、一日最大給水量を一、九〇〇m³、一日平均給水量一、七〇〇m³と現在の約二倍余に増大する第一次拡張事業計画を実施しています。

この事業は、花貫川を水源とする現在の浄水場等に加えて、新たに関口地区に一日最大給水量一〇、七〇〇m³の浄水場等の施設を建設

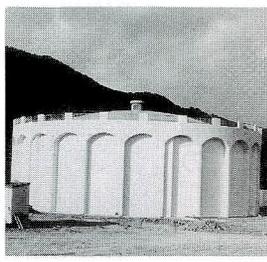
しようとするものです。

すでに、昭和六十一年から地権者のみなさんのご協力により用地を取得、現在、昭和六十五年度の一部通水をめざして、急ピッチで各施設の整備を行っています。

この事業が完成すると、給水区域内でありながら、既設の浄水場施設能力の状況から、未給水区域となっている上手綱の一部(関口、望海、千代田(川側))の給水が可能になり、また、給水区域全体の安定的な給水が図られることになります。

なお、この事業は、昭和七十二年度までの長期間にわたるため、当面給水量は全体施設能力の半分の施設、一日最大給水量五、三五〇m³を予定しています。

残りの五、三五〇m³の施設については、給水量の動向を見極めながら整備を行っていくことになっています。



上手綱の関口に建設中の配水池

現在のの上水道の給水

(昭和六十二年度末)
人口(住民基本台帳) 三五、四七四人
計画給水人口 三七、二〇〇人

給水区域内人口	三四、〇五五人
給水人口	二四、九三二人
年間給水量	二、八六〇千m ³
一日平均給水量	七、八一四m ³
一日最大給水量	九、〇〇〇m ³
普及率	七〇・三%

家屋を取りこわしたら 滅失届けを

家屋の取りこわしをして「家屋の滅失届」を提出していないかたは、十二月二十六日(月)までに届け出をしてください。

届け出の用紙は、税務課に用意してあります。

※詳しくは、税務課へ

☎二二二二二二二二内線二〇五



かみね動物園で 楽しいお正月 (日立市)

○お年玉プレゼント

一月一日(日)から三日(火)、子ども入園券の裏に動物のシンボルマークがスタンプされているかたに、えとの置物をプレゼント

○チンパンジの名前募集

一月一日(日)から十五日(日)まで

※詳しくは、かみね動物園へ

☎二二九四二二二二五五八六

優良納税貯蓄組合と功労者を表彰

十一月二十五日(金) 市民センターで、市税納税にご協力をいただいている納税貯蓄組合(団体)十五と、功労者(個人)十人に表彰状が贈られました。

受賞者は、次のとおりです。

(敬称略)

- 納税貯蓄組合(団体)
 - 若竹
 - 島名仲町
 - 中町上
- 納税貯蓄組合功労者(個人)
 - 東本町一
 - 安良川六東
 - 杉内

納税貯蓄組合功労者(個人)

- 福平
- 米平
- 若栗
- 大荷田
- 萩ヶ丘第一
- 大能下
- 田代
- 大平
- 内の草
- 小松 幸喜(南町一)
- 北村 勇太郎(高砂町)
- 益子 泰治(安良川九東)
- 石塚 徳二(白菊)
- 藤咲 精(石河原一西町)

高萩の昔話と民俗

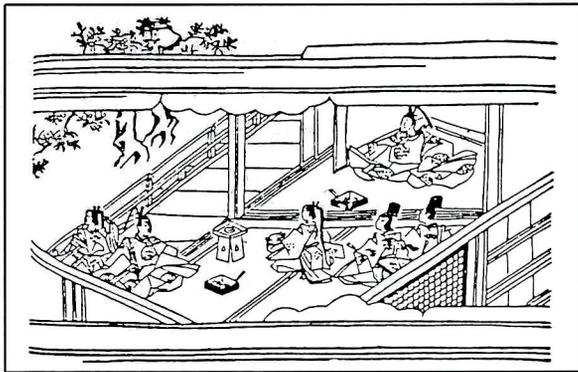
「へっぴり嫁」の話 (4)

志田 諄一

また「福富長者物語」には、つぎのような話がみえる。昔、福富の織部という長者がいた。いかなる前世の定めごとか、生まれつき一つだけ独特の芸を持っていた。習ったわけでもないのに、奇妙きつな音響を発するのである。そこではからずも有名になって、その名は天下にとどろいた。その芸は、人前では言うのを憚

るような卑近なものだが、身分の高い低いを問わず、話に聞いた者はみんな笑い合ったから、やがてはお上に仕える人々の間にも名が通り、実技をごらんになっては、はなはだ興じられた。そこで福富長者は、富んだ上にも富み、楽しい上にも楽しく暮らして、棟には棟が高さを競い、蔵には蔵が立ち並んで、耕さずとも、五穀豊饒、庭のなかに充ち満ちた。

ところでその隣に、乏少という貧乏人が住んでいた。こっちは織部に引きかえて、朝夕かまどに煙の立つこともない。庭は草ぼうぼう、垣根は崩れ、幕の代りに薦を垂らしたが、夜風の寒さにまじりともできぬから、垣も柱もぶちこわして、ようやく煖を取る始末であつた。



御伽草子にみえる 貴人の邸



- 佐藤 久(赤浜南)
- 大森 嘉光(石河原第二東)
- 横山西二郎(高浜町一)
- 宇佐美 忠(安良川六西)
- 落合 政雄(島名三南)

文化祭と菊花展

十一月三日(木)から六日(日)まで、



中央公民館と文化会館を会場に、高萩市文化祭が開かれ、たくさんの人でにぎわいました。

また、十一月二日(水)から十三日(日)まで、春日町児童公園で菊花展も開催され、みごとに咲きそろった菊の花に、訪れた人は目を止めていました。



第9回高萩市産業祭と第17回みんなの消費生活展



十一月二十六日(土)、二十七日(日)の両日、市民体育館と中央公民館周辺で、第九回高萩市産業祭と第十七回みんなの消費生活展が開かれ、たくさんの人たちでにぎわ

ました。

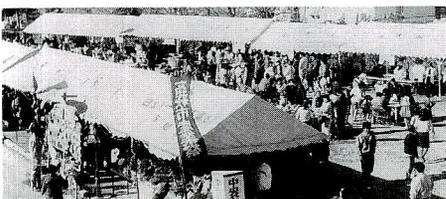
市内で生産される食料品や、日用品雑貨、工芸品などを一堂に集めて、展示即売会や直売などが行われ人気を集めました。

市民体育館では、「茨城の自然一〇〇選」投票所が設けられ、たくさんの方が投票していました。

また、中国の洋裁研修生による「日中友好ふるさと味コーナー」のギョーザのサービスも好評でした。



ちでにぎわ



身近な税

その①

主婦がパートで働いたときの税金

最近、家庭の主婦が、パートで外に勤めに出ることが多くなっています。

主婦がパートに出る場合、税金の面で次の二つのことを知っておくとよいでしょう。

- ①パート収入は、通常給与所得となります。したがって、年収から給与所得控除額（年収141万9千円以下の場合、一律57万円）を差し引いた残額が、所得税では基礎控除33万円、また住民税では非課税限度額25万円を超えない限り、税金はかかりません。
- ②夫の所得税や住民税を計算するときに、次の場合に配偶者控除額や配偶者特別控除額を差し引くことができます。

妻のパート年収が、90万円以下の場合、所得税・住民税ともに、配偶者控除額を、夫の所得から差し引くことができます。

また、配偶者特別控除は、夫が給与収入のみのときは、おおむね年収1,010万円以下の場合に差し引くことができます。その控除額は、妻のパートの年収によって異なります。所得税では最高16万5千円、住民税では最高14万円を、夫の所得からそれぞれ差し引けます。

★なお、パートの年収が、一定額以上となった場合に、夫の健康保険が使えなくなったり、夫に扶養手当が支給されなくなったりすることがありますから、これらの点も注意したほうがよいでしょう。

※詳しくは、市役所税務課（☎23-2111内線203）または、日立税務署（☎0294-21-6346）へどうぞ。

下水道の受益者負担金

来年度は大和町三・四丁目、安良川の一部

私たちが、快適な日常生活を送るうえで欠かせない公共下水道ですが、下水道を整備するには多額のお金がかかります。

このため、国からの補助金や市費、そしてみなさんに負担していただく受益者負担金などを財源にして建設を進めています。

下水道が整備されると、家庭や事業所からの雑排水を流すことができ、また、水洗便所の使用も可能になるなど、その地域のかたは特別の利益を受けることとなります。

この特別に利益を受けるかた（受益者）に、事業費の一部を負担し

十六回の分割納入で負担金を納める方法は、総額を十六回に分割し、年四回、四年間で納めます。前回の例では一回の支払い金額は、十一万二千二百円÷十六回＝七千十円と余り四十円となります。初年度の第一期分は、この余り四十円を加えた七千五百円を納め、第二期以降は七千十円です。

土地の面積で決まる負担金の額
負担金の額と計算は
土地の面積で決まります。負担金は、1㎡当たり三百四十円です。例えば、面積が三百三十㎡（約百坪）の負担金額は、三百三十㎡×三百四十円＝十一万二千二百円となります。

一括納付はできませんか
負担金全額、または、数期分を前納することができます。この場合は、前納月数に応じて報酬金が受けられます。ただし、一万円を限度とします。

減免はありますか
土地や受益者の状況などで減免、または徴収猶予を受けることができます。

受益者申告書の提出期限や受益者負担金についての説明会の日程は、後日、お知らせします。詳しくは、日立・高萩・十王広域下水道組合へ☎三二一五五九五

文化会館 もよおしもの

新春特別名画鑑賞会

「優駿」



一月二十二日(日)

上映時間 午前十時、午後十二時

入場料 三十分の二回上映
大人(高校生以上) 八〇〇円

小人(中学生以下) 五〇〇円

親子 一、〇〇〇円

入場券発売日 十二月十八日(日)

主催 高萩市文化会館

共催 高萩市青少年センター、高萩市子ども会育成連合会

第三回市民ギャラリーのお知らせ

国民年金

お変わりありませんか？

サラリーマンの奥さん

年金制度が改正され、サラリーマンの奥さんが第三号被保険者として国民年金に加入するようになって二年が過ぎましたが、その後お変わりありませんか。

ご主人の職業が変わったり、奥さんが勤めに出たなど次のような場合には届け出が必要になります。サラリーマンの奥さんが

必要な手続き(具体例)

- ご主人が会社を退職して自営業になった
- ご主人は↓会社で厚生年金保険資格喪失届、市町村に種別変更届
- 奥さんは↓市町村に種別変更届
- ご主人が会社に再就職し厚生年金に加入した。奥さんは、ご主人の扶養になった
- ご主人は↓会社で厚生年金保険資格取得届、市町村に種別変更届
- 奥さんは↓市町村に種別変更届
- 奥さんの収入が増えてご主人の扶養からはずれた
- 市町村に種別変更届
- 奥さんも会社に就職し厚生年金に加入した
- 市町村に種別変更届、会社で厚生年金保険資格取得届
- ご主人が転職し、共済年金から厚生年金(厚生年金から共済年金)に変わった
- 市町村に種別確認届

この届け出は、年金受給にどう

しても必要になりますので、忘れずにすみやかに手続きをしてください。

※詳しくは、国民年金係へ

☎三三二二二一内線三三二二

年 末 年 始

ごみ収集等について

ごみの収集

十二月は、ごみ分別収集カレンダーの通り三十日(金)まで収集します。

年末は、多量にごみが出ますので、一度に出さないよう計画を立てて出してください。

なお、一月は四日(水)からになりますので、ご協力ください。

自己搬入のごみの受け付け

十二月は、三十日(金)まで平常通り受け付けますので、午前八時三十分から午後四時までに搬入してください。

一月は、四日(水)から受け付けます。

持ち込む時の注意

混み合いますので、手間取らないよう可燃・不燃・資源・粗大ごみの四種類に分けて降ろせるように積んでください。

分け方は、ごみ分別収集カレンダーを参照ください。

なお、タイヤ、廃油、廃プラスチック等の産業廃棄物は受け付けません。

※詳しくは、北部衛生センターへ

☎三三二二六八八六

尿のくみ取りは早めに

毎年、十二月中旬ごろに申し込みをされても、混雑のため年内に収集ができない場合がありますので、早めに次の収集業者に直接お申し込みください。

高萩清掃社 ☎二二二二六五三

飯島清掃社 ☎二二二二二六三

十王清掃 ☎三三二二五五〇五

※し尿収集は、十二月三十日(金)まで、一月四日(水)開始となります。

詳しくは、花貫衛生センターへ

☎二二二四三二八

年賀状は十二月十五日(木)から

あて名は はっきりと

年賀状の引き受けは、十二月十五日(木)から始まります。あて名をはっきりと書いて、お早めにお出しください。

—高萩郵便局—

市役所の業務

十二月二十九日(木)から一月三日(火)まで、市役所は年末年始の休みに入ります。ただし、この期間中、午前八時三十分から午後五時まで死亡届け等に限り受け付けます。

名刺交換会

新年の名刺交換会を開催します

ので、お申し込みください。

とき 一月四日(水)午前十一時

ところ 文化会館

会費 一、五〇〇円(当日払い)

申込先 市役所市長公室秘書課

申し込みは、住所、氏名、職業をはがきを書いて、十二月十五日(木)までにお申し込みください。

※詳しくは、秘書課へ

☎三三二二二二一内線二四一

成人式は平素の服装で

来年、一月十五日(日)の午前十時から、文化会館で「第三十五回成人式」を行います。

今回も、県下一体となって簡素化運動を実施することになりましたので、華美な服装はできるだけ避けて「平素の服装」での式典出席をお願いします。

成人式を迎えられる人は、昭和四十三年四月二日から昭和四十四年四月一日までに生まれたかたです。

成人されるかたには、直接はがきで通知することになっています

が、市出身者で帰省しているかた、または、通知もれがあった成人該当者にも出席されるようお願いがあります。

第三回市民ギャラリー「写真、おし花、切絵展」を次のとおり開催します。

募集要項などについては、後日、チラシ等でご案内します。

市民のみなさんの出展をお待ちしています。

とき 二月二十四日(金)、二十五日(土)、二十六日(日)

ところ 文化会館

主催 第三回市民ギャラリー実行委員会、高萩市文化会館

主 館

★★★★★ フレイガイド ★★★★★

田所書店、仲屋書店、コミュニティストア上島名ねもと・高浜やおけん、野木商店、日立市民会館、ピアノマーケット(磯原)、文化会館(☎二二二七四一一)

フレッシュ男女募集

勤労青少年ホーム バドミントンクラブ

勤労青少年ホームでは、バドミントンクラブを結成して、その会員を募集しています。(経験、未経験は問いません)

○年 齢 十五歳〜三十歳 (独身のかた)

○練習日 毎週土曜日、午後六時三十分〜九時

○練習場所 勤労青少年ホーム

※詳しくは、勤労青少年ホームへ

☎三三二二二七七



ふるさとを一番感じる所

高萩高校グラウンド下の崖は、常緑で竹林もあり、朝夕、ふもとから寺の鐘が響き、ふるさとを一番感じる所です。

星を見る時は、この崖の上で、また、見下ろす夜景はすばらしいです。

春には崖の上に桜が咲きます。

高萩市美術協会会員 齊藤 淑江

日曜当番医

1月1日	立花医院	東本町	22-3512
1月8日	宍戸医院	安良川	23-2318
	十王医院	十王町	32-3266
1月15日	高萩協同病院	安良川	23-1122
1月22日	飯島医院	大和町	22-2235
1月29日	樋渡医院	大和町	22-2202

時間は、いずれも午前9時から午後4時までです。

善意の空

善意ありがとう

- 鈴木 栄さん 有明町 十万円 香典返しの一部
- 高萩協同病院 十六万八千五百五十円 社会福祉へ
- コミュニティストア上島名ねもと 八千五百七十四円 社会福祉へ
- 市村 博さん 有明町 十万円 香典返しの一部
- 大森 むめさん 高戸

スキー帽(二十個) 社会福祉へ
○むつみ手芸クラブ 五千円 社会福祉へ

○小野 務さん 本町 十万円 香典返しの一部

○エイトワンホウ会(四十人) 二万円 社会福祉へ

◆寄贈・図書館へ
古書寄贈

○渡辺 凱代さん 安良川
○木内 順一さん 北茨城市

○北島 暢男さん 本町
○長山 義一さん 日上市

第二回 高萩市

青少年美術書道展

とき 一月十四日(土)から十八日(水)の五日間(十五日(日)、十六日(月)は九時~十四時三十分、その他は九時~二十時三十分)
ところ 中央公民館

一般展示○市内幼稚園・保育所(園)・小学校・中学校・高等学校の絵画及び書(硬筆を含む)の展示
(幼稚園・保育所園)は絵画のみ)



第十四回新春

高萩市民マラソン

とき 一月二十二日(日)
種目別 二km、五km、十km
出場資格 市内に居住、または、市内の事業所、学校に勤務、通学しているかた。
(市外のかたはオープン参加として認めます)
参加費 一般、親子、オープン 一、五〇〇円
小学生、中学生、高校生 三〇〇円

市民体育館

親子スキー教室

申込先 一月十日(火)までに、参加費を添えて、市民体育館へお申し込みください。
とき 一月五日(木)~六日(金) 五日(木)、午前五時出発 六日(金)、午後八時帰着
ところ 栗子国際スキー場
対象者 親と子(小学生以上)
募集人員 二十組(四十人)
参加費 二万円(親子で)
申込期間 十二月十二日(月)~二十一日(水)(先着順)
内容 親子で楽しむスキー入門
※詳しくは、市民体育館へ ☎二二二二五五二

特別展示○中国蘭州市の児童による絵画・書の展示

○故伊藤龍馬先生の市報掲載スケッチ画展

入場料 無料

※詳しくは、教育委員会社会教育課へ ☎二二二二一三三

依萌子講演会

無料

とき 一月十八日(水) 午後二時二十分
ところ 文化会館
講師 依萌子(婦人・家庭・教育問題を中心にした社会評論や作家として活躍中)

演題 「親の自立、子の自立」
※詳しくは、高萩市PTA連絡協議会事務局、秋山小学校へ ☎二二二二一〇八

12月の納税

固定資産税
都市計画税 (第3期)
国民年金(12月分)
納期限: 12月26日

人口と世帯

前月比
人口 35,148(+53)
男 17,327(+27)
女 17,821(+26)
世帯 10,685(+27)
(昭和63年11月1日現在)